

日本モンゴル学会 2014（平成26）年度秋季大会案内

秋冷の候、会員の皆様には益々御健勝のことと拝察いたします。
さて、本年度秋季大会を下記のとおり開催いたしますので、御同学御誘い合わせの上、御出席くださいますようお願い申し上げます。

記

日時 : 2014（平成26）年11月15日（土）13時～17時30分
場所 : 岡山大学 農学部 3号館4階 多目的室（同封の案内図参照）

内 容

- 開会挨拶 : 会長 橋本 勝 (13:00-13:05)
研究発表 (13:05-17:25)
1. G. U. Nachinshonhor¹⁾, Eerdeni²⁾, L. Jargalsaikhan³⁾, 小長谷有紀⁴⁾, 吉川賢¹⁾
¹⁾ 岡山大学, ²⁾ 国立環境研究所, ³⁾ モンゴル国立科学アカデミー, ⁴⁾ 人間文化研究機構
「モンゴルの遊牧における季節的移動と草原の現存量の関係」 (13:05-13:25)
 2. Eerdeni¹⁾, G. U. Nachinshonhor²⁾, 小長谷有紀³⁾, 王勤学¹⁾
¹⁾ 国立環境研究所地域環境研究センター, ²⁾ 岡山大学地域総合研究センター, ³⁾ 人間文化研究機構
「統計データから読み取るモンゴルの農畜産の変遷及びその地域特性」 (13:25-13:45)
 3. 守田秀則, 赤江剛夫（岡山大学大学院環境生命科学研究科）
「衛星画像を用いた乾燥地灌漑農業地域の土地被覆分類精度の向上」 (13:45-14:05)
 4. 双全（内モンゴル農業大学食品科学工程学院）, 宮本 拓（岡山大学大学院環境生命科学研究科）
「内モンゴルにおける酪農・乳業の現状と振興」 (14:05-14:25)
(休憩 ; 14:25-14:45)
 5. マンダフ オユンチメグ（京都大学大学院人間環境学研究所博士後期課程）
「英語およびモンゴル語の時制、アスペクト形式および表現」 (14:45-15:05)
 6. 鈴木俊哉（広島大学総合科学研究科）
「モンゴル語に関連した文字の標準化現況とその問題点」 (15:05-15:25)
 7. アリルディー ボルマー（佛教大学研究員）
「ザヤ・パンディタ訳『スバシド』の未発表写本について」 (15:25-15:45)
 8. 石濱裕美子（早稲田大学教育学部）
「ボグド・ハーンの王権像について」 (15:45-16:05)
(休憩 ; 16:05-16:25)
 9. メンドバザル オユントルガ（奈良大学大学院文学文化財史科学専攻博士後期課程）
「モンゴルにおける出土木製品の保存修理について」 (16:25-16:45)
 10. ドルジプレフ オトゴン¹⁾, 西山要一²⁾, 正司哲朗²⁾, A. Enkhtur³⁾
¹⁾ 奈良大学大学院文学研究科博士後期課程, ²⁾ 奈良大学, ³⁾ モンゴル科学アカデミー考古学研究所
「モンゴルにおける出土金属製遺物の科学的保存処理方法」 (16:45-17:05)
 11. 正司哲朗¹⁾, A. エンフトル²⁾, 千田嘉博³⁾, 臼杵勲⁴⁾, 木山克彦⁵⁾, D. オトゴン³⁾, M. オユントルガ³⁾ ;
¹⁾ 奈良大学社会学部, ²⁾ モンゴル科学アカデミー考古学研究所, ³⁾ 奈良大学, ⁴⁾ 札幌学院大学, ⁵⁾ 東海大学
「ヘルレンバルスホト1の仏塔デジタルアーカイブとその応用」 (17:05-17:25)
閉会挨拶 : 副会長 (17:25-17:30)

以上

日本モンゴル学会事務局

- ◇ 日本モンゴル学会事務局
〒562-8558 大阪府箕面市粟生間谷東8-1-1 大阪大学大学院言語文化研究科 モンゴル語研究室内
Tel/Fax : 072-730-5261, E-mail : monglstd@yahoo.co.jp
- ◇ 岡山大学（同封の案内図参照）
〒700-8530 岡山市北区津島中1丁目1番1号 岡山大学大学院 環境生命科学研究科 宮本 拓 研究室
Tel./Fax. 086-251-8343, E-mail : tmnono@cc.okayama-u.ac.jp
- ◇ 大会終了後午後6時から、岡山大学南福利施設にて懇親会を開きますので、会員の皆様の多数の御出席をお願いいたします。（懇親会費4,000円、留学生は3,000円を予定）